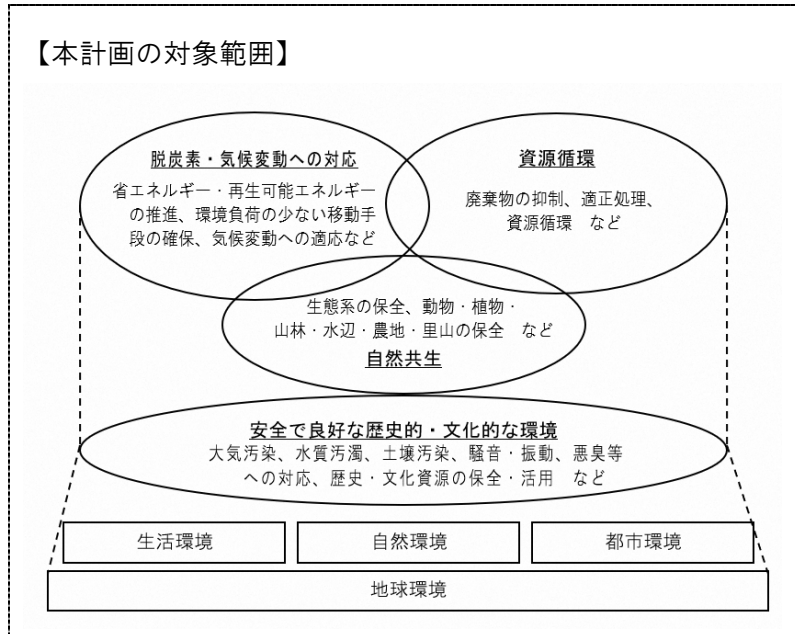


本計画の概要

1. 計画の改定にあたって (☞p.1)

本計画は、市民等・事業者・市の協働のもと、多岐にわたる環境問題に対して、効果的な取組みが実施できるよう今後10年間の目指す姿と取組みをとりまとめたものです。

改定の背景となる国内外の動向や計画の目的・位置づけ、また、役割や対象範囲、期間などの基本的事項を記載しています。



2. 和泉市の環境の概況 (☞p.7)

和泉市の環境に関する概要と本計画策定のために実施したアンケート結果の概要を示しています。

- 【和泉市の環境を取り巻く概況】
- 人口減少・高齢化社会の到来
 - 信太山丘陵をはじめとした豊かな生態系*
 - 農地の減少など都市化の進展 など
- 【この間の国内外の主な動向等】
- 環境・社会・経済の統合的向上、地域循環共生圏*
 - SDGs* (持続可能な開発のための2030アジェンダ) 採択
 - パリ協定*の採択と気候変動対策に向けた取組みの加速
 - 気候変動影響の顕在化、気候変動適応法の制定
 - 海洋プラスチック汚染への対応や森林環境譲与税*、環境教育促進法の改正、新たな課題や法整備・改正 など

3. 第2次和泉市環境基本計画における課題 (☞p.23)

本市の環境にかかる現状や取組状況などから、基本目標1～5について、前計画である第2次和泉市環境基本計画の評価、事業の取組状況及び今後の課題を整理しています。

文中に「*」のついた言葉については、巻末の用語集で解説を付けています。

4. 和泉市の目指す姿 (☞p.33)

5. 望ましい環境像の実現に向けた取組み (☞p.39)

本市が目指す望ましい環境像と5つの基本目標を設定するとともに、目標別に代表指標と目標値、モニター指標を設定しています。また、それぞれに基本施策、取組方針を設定しています。

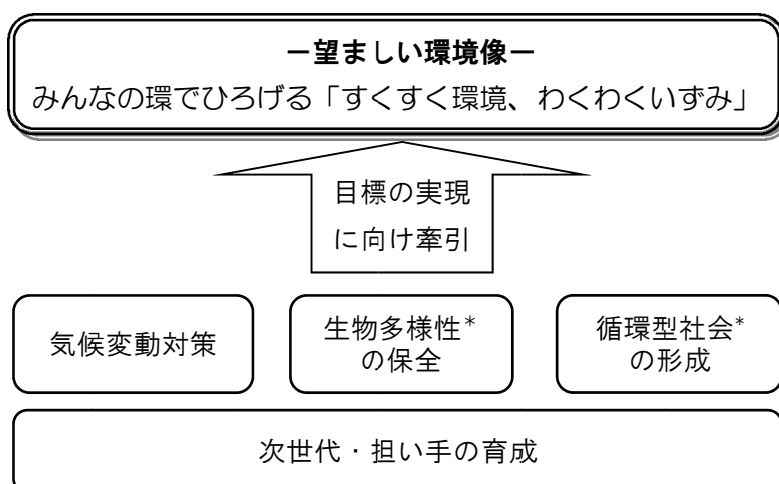
－望ましい環境像－
みんなの環でひろげる「すくすく環境、わくわくいずみ」

基本目標	基本施策
1 みんなで考え取り組むまちをつくる (参加・協働)	1 環境学習の推進
	2 環境活動の支援・促進
2 脱炭素*化に向けて取り組む持続可能なまちをつくる (気候変動)	1 エネルギーの適切な利用
	2 環境に配慮した移動の促進
	3 気候変動対策の推進【新規】
3 生物多様性*を守りその恵みを受け継ぐまちをつくる (生物多様性*)	1 生物多様性*の確保
	2 自然の保全と人との共生
4 もったいないの心で資源を大切にすまちをつくる (循環型社会*)	1 ごみの削減と自然循環の推進
	2 廃棄物の適切な処理の推進
5 健康で安全な魅力ある住み続けたいまちをつくる (安心・安全)	1 健康なまちづくりの推進
	2 安全なまちづくりの推進
	3 魅力あるまちづくりの推進

6. 重点プロジェクト (☞p.72)

市の望ましい環境像及び基本目標を実現するため、重要度が高く優先的に取り組むべき事項を重点的プロジェクトとして位置付けています。

「気候変動対策」「生物多様性*の保全」「循環型社会*の形成」の各分野及び横断的な視点として「次世代・担い手の育成」という視点から設定します。



7. 計画の推進に向けた方策 (☞p.86)

計画の推進体制、計画の進行管理を記載しています。

計画の推進体制では、市の体制及び市民等・事業者の意見の反映方法について示しています。